

病院の 実力

～埼玉編 161

今回は、「回復期リハビリ」を取り上げる。脳卒中や骨折などの治療後、再び自宅に戻るために訓練に取り組む。国の基準を満たした専門病棟「回復期リハビリテーション病棟」には、手足のまひ、歩行困難などの後遺症を抱える患者が入院し、集中的なりハビリが行われる。一覧表には、専門病棟の病床数と、今年6月に患者1人が1日に受けたリハビリの平均単位数（1単位は20分）を載せた。リハビリでは、歩行や着替え、トイレ、手指の細かい動作の練習などを行う。言葉を

回復期リハビリ

病院の実力「回復期リハビリ」
医療機関別実績（2021年6月現在）
（読売新聞調べ）

医療機関名	回復期リハ病床数	1単位は20分		リハ科専門医（人）	認定臨床医（人）
		脳卒中などの1人1日あたりの単位数	骨折などの1人1日あたりの単位数		
埼玉					
戸田中央リハ	200	8.5	8.5	2	0
リハ天草	175	8.6	7.3	3	1
上尾中央総合	53	8	7.7	1	0
埼玉協同	50	6.7	5.3	1	0
国・東埼玉	50	6.4	5.9	2	1
埼玉セントラル	48	8.3	7.4	0	0
さいたま市民医療セ	47	7.6	6.8	0	0
県総合リハセ	43	8.1	7.5	2	1
イムス富士見総合	40	8.4	8.6	1	0
群馬					
群馬リハ	196	7.3	6.8	6	1
美原記念	83	7.1	6.8	0	0
公立館林厚生	48	6.6	3.9	0	0
千葉					
千葉みなとりハ	180	8.8	8.8	1	0
東京湾岸リハ	160	8.4	8.4	5	1
白金整形外科	78	8.8	8	0	0
流山中央病院泉リハ	70	6.9	7	1	0
亀田リハ	56	6.4	5.3	3	3
九十九里	50	7.4	5.6	0	1
国際医療福祉大市川	43	7.8	8	1	1
千葉しすい	41	5.6	4.9	0	0
平和台	40	6.7	5.5	1	0
さんむ医療セ	40	2.4	2.5	0	0
千葉愛友会記念	33	8.2	8.3	0	0

「リハ」はリハビリテーション、「国・」は国立病院機構、「セ」はセンター。単位数は小数点第2位以下四捨五入

全国の調査結果は20日の「安心の設計面」に掲載しました。

後遺症軽減へ集中的に

話したり、食べ物をのみ込んだりする訓練もある。復職支援や車の運転練習など、社会活動を取り戻すための取り組みも含まれる。

リハビリの実施単位が多いほど、体の機能回復が進むほか、リハビリを支える理学療法士や作業療法士などのスタッフが充実している施設とい

える。保険診療では、1日9単位（3時間）までの実施が認められている。入院期間は、脳卒中などの患者は、重症度に応じて15

一覧表には、日本リハビリテーション医学会認定の専門医と、専門医に準ずる知識や経験を持つ認定臨床医の人数も示した。

0～180日以内、骨折などの患者は90日以内と定められている。多くの施設で土日や祝日もリハビリを実施している。